

# 札幌市

## 市民自治に関する市民アンケート調査票

～ あなたのご意見をお聞かせください～

日頃から、札幌の市政にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市民の皆さまがより安全に安心して快適に暮らせる札幌をつくるためには、このまちを一番知っている市民一人ひとりがまちづくりに参加し、「自分たちのことは、みんなで考え、話し合い、みんなの力で解決していく」という『市民が主役のまちづくり』が大切です。

札幌市では、市民の皆さまと情報を共有し、市政に積極的に参加していただけるよう努めていますが、市民の皆さまにとって、より参加しやすい環境を整えるため、皆さまのご意見をお聞きするアンケート調査を実施させていただくことといたしました。

突然のお願いで恐縮ではありますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

### ◆ 皆さまにご協力いただきたいこと

本調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

### ◆ 今回のアンケート対象者の選び方

18歳以上の札幌市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で5,000人を選び、調査票を送らせていただいております。

### ◆ 今回お送りしたもの

アンケート調査票（この冊子）、返信用封筒、市民参加メールマガジンのご案内チラシ

### ◆ プライバシーの保護には十分配慮します

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういう意見が何%」というように数値や表としてまとめますので、個人のお名前が公表されるようなことは一切ございません。

### ご回答にあたって

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまるところ（番号）に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。記入が終わった調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、**切手を貼らずに平成26年8月8日（金）までに、郵便ポストへ投函**してください。

### ご不明な点やお問い合わせは

札幌市役所 市民まちづくり局 市民自治推進室  
市民自治推進課推進係 担当 松尾・細川  
Tel011-211-2253 まで

# 1 自治基本条例について

札幌市では、平成19年4月に「札幌市自治基本条例」を施行し、この条例を「市民が主役のまちづくり」を進めるための基本ルールとして位置づけました。

この条例では、まちづくり\*の基本となる考え方や、市民・議会・行政の役割、市民参加の仕組みなどを定めています。市民の皆さまが、まちのことをみんなで考え、まちづくり活動や市政にもっと参加できるようにするものです。

※ 「まちづくり」とは、誰もが快適に暮らせるようにするための公共的な活動の総体です。例えば、地域の清掃や花植え、ごみの分別やごみステーションのマナー遵守、家の周りの道路の雪かきなど、市民一人ひとりが力を合わせて、暮らしやすいまちをつくるという活動も、道路や建物、公園などの施設整備も「まちづくり」です。

**問1** あなたは、「札幌市自治基本条例」を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 内容をよく知っている
- 2 読んだことはある
- 3 読んだことはないが、名称を聞いた(見た)ことがある
- 4 まったく聞いたことがない

<下記をお読みいただいてから、**問2**にお答えください>

札幌市自治基本条例は、「自分たちのまちのことは、自分たちで考え、決め、そして行動する」という「市民自治」の理念のもとに制定されています。

市民が主役となって、自分たちのまちづくりを進めていく「市民自治」は、札幌市の策定する計画や市の事業に意見を述べるだけでなく、ごみの分別(ごみ減量や清掃工場の稼働停止につながる)や節電(市内の電力不足回避につながる)のように、市民一人ひとりがまちづくりに取り組んでいくことで、市全体の課題が解決されることも「市民自治」といえます。

**問2** 札幌市は、条例の理念である「市民自治」によるまちづくりを進めるため、子育てや環境美化、高齢者福祉などのさまざまな分野で、市政に関する情報提供や参加の機会をつくることに努めています。あなたは、このような市民自治によるまちづくりについて、どのように考えますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 まだ十分ではなく、今後もっと進めていくべき
- 2 現状のまま進めていくべき
- 3 市民の意見は、議会や市長の選挙等で反映しているから、市民自治の必要性は感じない
- 4 その他( )

## 2 市政やまちづくりに関する情報提供について

札幌市では、市民の皆さまが情報を受け取りやすいように、さまざまな手法<sup>\*</sup>で市政やまちづくりの情報を提供することに努めています。

※ 広報さっぽろ、市(区)役所ホームページ、札幌市コールセンター、市政広報番組、チラシやポスター、区役所やまちづくりセンターでの掲示、新聞やテレビなどの報道、市職員が地域に向いて市の施策や事業について説明を行う出前講座、メールマガジンやSNS、説明会など

ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。

Facebook や LINE など、インターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスのこと。



**問3** あなたは、札幌市が発信している情報(広報さっぽろやパンフレット・ポスター、インターネットなど)が、わかりやすいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 わかりやすい
- 2 どちらかといえばわかりやすい
- 3 どちらかといえばわかりにくい
- 4 わかりにくい
- 5 情報を見えていない(聞いていない)ので、わからない

**問4** あなたは、札幌市が発信している情報の量について、どのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 もっと多い方がよい
- 2 適切
- 3 もっと少なくてもよい

**問5** 札幌市からの情報を受け取る手段のうち、あなたがより内容を充実させてほしいと考えるものは何ですか。あてはまるものを3つまで選び○をつけてください。

- |                 |                          |
|-----------------|--------------------------|
| 1 広報さっぽろ        | 2 市(区)役所ホームページ           |
| 3 メールマガジン       | 4 SNS、ツイッター <sup>*</sup> |
| 5 パンフレット、ポスター   | 6 区役所やまちづくりセンターでの掲示      |
| 7 市提供のテレビ・ラジオ番組 | 8 新聞など報道機関を通じた情報提供       |
| 9 説明会           | 10 地域の回覧版                |
| 11 出前講座         | 12 その他( )                |

※ツイッター…140文字以内の「ツイート」と称される短文を、インターネット上で投稿できる情報サービス

**問6** 札幌市からの情報を、より市民の皆さまに効果的に発信していくためには、あなたはどのような改善が必要だと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 より早く情報を発信してほしい
- 2 今以上に細かい情報発信をしてほしい
- 3 生活に関係があるような重要な情報だけを発信してほしい
- 4 目につくように、いろいろな媒体で情報を発信してほしい
- 5 よりわかりやすく情報を発信してほしい
- 6 その他( )

### 3 市政への市民参加について

札幌市では、市民の皆さまのご意見を市の政策や事業に反映するため、意見交換会やパブリックコメント(市民意見の公募)など、さまざまな手法で市政への参加を進めています。

主な市政への参加の手法としては、以下のようなものがあります。

- **電話やメール、手紙などによる意見提出**  
電話やメール、手紙などで市役所に意見や提言を行うもの
- **パブリックコメント(市民意見公募)**  
条例や計画など市の重要な政策の策定にあたり、市が作成した素案をホームページや冊子で一定期間公表し、市民の皆さまからメールやお手紙で意見をいただくもの
- **シンポジウム**  
一つの問題に対してそれを解決するために、意見の異なる数人の専門家を招き、それぞれの意見を聞いた後で、それについて参加者が質問したり、意見を発表したりする公開討論会
- **フォーラム**  
あるテーマに対して大勢の出席者が参加して行う集団的公開討論会
- **ワークショップ(研究集会)**  
あるテーマについて、比較的少人数のさまざまな人たちが集まって話し合い、意見や提案をまとめていく会合
- **説明会、意見交換会**  
あるテーマに対して多くの市民の方に集まっていただき、市民と市役所が直接向かい合って、特定の政策などについて説明や意見交換を行うもの
- **審議会、委員会**  
学識経験者や地域住民、公募市民などから構成される委員が、市政運営における特定のテーマについて議論や検討を行うもの



**問7** あなたは、札幌市の市政に関心がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 大変関心がある
- 2 まあまあ関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 全く関心がない

**問8** あなたは、これまでに市政に参加した経験がありますか。経験がある方は「1～8」の中から参加した方法すべてに○をつけてください。また、いずれも経験がない方は「9」に○をつけてください。

- 1 電話や来訪、電子メールでの提言・意見提出
- 2 市長や区役所あての手紙での提言・意見提出
- 3 シンポジウムやフォーラムへの参加
- 4 パブリックコメントによる意見提出
- 5 ワークショップへの参加
- 6 市の説明会や意見交換会への参加
- 7 委員会や審議会などの公募委員に就任
- 8 その他( )
- 9 いずれも経験がない

**問9** あなたは、普段、**問8**の1～7に挙げたような市民参加の機会が用意されていると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 感じる
- 2 やや感じる
- 3 あまり感じない
- 4 全く感じない
- 5 わからない

**問 10** あなたは、今後(も)、市政に参加したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 積極的に参加したい
  - 2 時間があれば参加したい
  - 3 興味のある分野であれば参加したい
  - 4 これからも参加したいと思わない
- ⇒問 10-1へ
- ⇒問 10-2へ

<**問10**で「1 積極的に参加したい」「2 時間があれば参加したい」「3 興味のある分野であれば参加したい」と答えた方にお聞きします>

**問 10-1** あなたが市政に参加するとすれば、どのような手段を用いて意見を述べたいと思いますか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

- 1 電話や来訪、電子メールで意見や提言を述べる
- 2 市長や区役所あての手紙で意見や提言を述べる
- 3 シンポジウムやフォーラムに参加する
- 4 パブリックコメントにより意見を提出する
- 5 ワークショップに参加する
- 6 市の説明会や意見交換会に参加し、意見を述べる
- 7 委員会や審議会などの公募委員に就任し、意見を述べる
- 8 その他( )

<問 10 で「4 これからも参加したいと思わない」と答えた方にお聞きします>

問 10-2 市政に参加したいと思わない理由は何ですか。あてはまるもの( )に○をつけてください。

- 1 参加する時間がないから
- 2 参加したいと思う市政のテーマがないから
- 3 参加することに興味が持てないから
- 4 参加することに家族や職場など周囲の理解を得られないから
- 5 市政に参加する機会の情報を得ることが面倒だから
- 6 市民が市政へ参加すること自体が必要だと思えないから
- 7 その他( )

<皆さまにお聞きします>

問 11 札幌市では、今後の札幌市の施策を方向づける総合計画や札幌市の予算の使い道など市の運営に関わるものから、公園や集会施設の設計、地域内除雪の重点地域といった普段の生活に密着したものまで、できる限り市民の皆さまのご意見をいただきながら事業や施策の実施に努めているところです。あなたは、このような市民意見が、市政や身近なまちづくりに反映されていると感じますか。あてはまるもの( )に○をつけてください。

- 1 よく反映されている
- 2 まあまあ反映されている
- 3 あまり反映されていない
- 4 全く反映されていない
- 5 わからない

問 12 今後、より多くの市民が市政に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。あてはまるもの( )に○をつけてください。

- 1 フォーラムや説明会の開催情報など、市政参加の機会に関する情報がよりわかりやすく、簡単に入手できる
- 2 誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい参加の機会が用意される
- 3 市が施策を展開する際に必ず所定の市民参加が行われるよう、規則や条例などで明確にする
- 4 実際に市民の意見が反映された事例を紹介するなど、市民参加の効果が実感できるようにする
- 5 市政参加を身近に感じられるよう、どのような参加の手法があるかを具体的に紹介する
- 6 その他( )
- 7 わからない



## 4 身近な地域のまちづくりについて

自分たちの住むまちを美しくきれいにしたい、子どもたちやお年寄りが健やかに過ごせる環境をつくりたい、みんなが安心・安全に暮らせる地域にしたい……

そんな思いを実現するために、一人ひとりがごみの分別や除雪のルールに気をつけたり、同じまちに住む人々がお互いに信頼し、協力し合って、ごみステーションの管理や近所の清掃活動、道路への花植えなどをしたりする「まちづくり活動」は、地域住民みんなが快適に暮らせるようにするための大切な活動です。

札幌市では、このような市民の皆さまによるまちづくり活動を拡大させ、安全・安心で快適なまちになるよう、まちづくり活動を積極的に支援しています。



**問 13** あなたは、身近な地域のまちづくり活動について、どのようなことに関心がありますか。関心があるものを3つまで選び○をつけてください。

- 1 環境に関すること(ごみステーションのマナー遵守や近隣の清掃活動など)
- 2 健康的な生活に関すること(医療セミナーや健康づくり教室への参加など)
- 3 高齢者や障がい者への福祉に関すること(各世帯への見守り・声かけ、安否確認など)
- 4 子どもの育成に関すること(子育て支援、子どもとの交流、見守り・声かけなど)
- 5 地域内交流に関すること(お祭りやイベント、地域交流サロンへの参加など)
- 6 地域の安全に関すること(防災訓練、防犯パトロール、交通安全運動など)
- 7 文化振興に関すること(音楽や美術に関する地域での公演・発表会、伝統文化の保存・継承など)
- 8 その他( )



**問 14** あなたは、身の回りや近所で何か問題が起こったとき(例えば、ごみステーションが荒らされている、近所の一人暮らしの高齢者が困っている、道が暗くて危ない、など)、その問題に対してどのような行動をとりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 町内会・自治会に相談する
- 2 区役所やまちづくりセンターに相談する
- 3 民生委員・児童委員に相談する
- 4 町内会以外の地域のボランティア団体・市民活動団体などに相談する
- 5 市役所の市民相談窓口や担当窓口相談する
- 6 市議会議員に相談する
- 7 自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする
- 8 特に何もしない
- 9 その他( )

**問 15** あなたがこれまでに参加したことのあるまちづくり活動は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。また、いずれも経験がない方は「14」に○をつけてください。

- 1 ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守
- 2 近隣のごみ拾い・清掃
- 3 凍結道路への砂まきや雪捨てマナーの遵守
- 4 街路樹の花壇や道路への花植え
- 5 高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認
- 6 通学路等での安全確認・交通安全啓発運動への参加
- 7 地域交流行事(お祭りや運動会、盆踊り、地域サロン)への参加
- 8 自宅の周辺道路の除雪や、福祉除雪等による地域住民間の除雪支援
- 9 防火・防犯パトロールへの参加
- 10 防災訓練への参加
- 11 子育てサロンでのボランティア
- 12 寄付や募金
- 13 その他( )
- 14 いずれも参加・活動したことはない ⇒ **問 16**へ

⇒ **問 15-1**  
**問 15-2**へ

<**問 15**で「1～13」のいずれかを答えた方にお聞きします>

**問 15-1** あなたは、どのような組織や形態でまちづくり活動に参加しました(しています)か。あてはまるものすべてに○をつけてください。(組織の構成員であるかどうかは問いません。)

- 1 個人(家庭・家族での実践)
- 2 町内会・自治会
- 3 福祉のまち推進センター
- 4 NPO法人
- 5 老人クラブ
- 6 子ども会
- 7 PTA
- 8 ボランティア団体
- 9 その他住民グループ(サークル)
- 10 勤務先(企業等)
- 11 その他( )



<問 15 で「1～13」のいずれかを答えた方にお聞きします>

問 15-2 あなたが地域のまちづくり活動に参加したきっかけ(または理由)はどのようなことでしたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 町内会の回覧版
- 2 テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから
- 3 人から勧められたから
- 4 イベント等が楽しそうだったから
- 5 身近に活動している人を見聞きしたから
- 6 お互い様の意識で、近所の人に喜んでもらえそうだったから
- 7 近所の人との交流を図りたかったから
- 8 自分の経験や知識・技能を生かしたかったから
- 9 自分自身のためになると思ったから
- 10 社会や人のために何か役に立ちたかったから
- 11 身近に問題が起きたから
- 12 余暇を有意義に過ごしたかったから
- 13 ボランティアの研修や講習会、イベントに参加して楽しかったから
- 14 その他( )

<皆さまにお聞きします>

問 16 あなたは、今後(も)、地域のまちづくり活動に参加したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1 参加したい           | } ⇒ 問 17 へ   |
| 2 どちらかといえば参加したい   |              |
| 3 どちらかといえば参加したくない | } ⇒ 問 16-1 へ |
| 4 参加したくない         |              |

<問 16 で「3 どちらかといえば参加したくない」「4 参加したくない」のいずれかを答えた方にお聞きします>

問 16-1 あなたが今後(も)、地域のまちづくり活動に参加したくないと思う理由は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 活動する時間がないから
- 2 生活や健康、金銭面でゆとりがないから
- 3 活動するのが面倒だから
- 4 参加しなくても生活に支障がないから
- 5 参加したいと思う活動がないから
- 6 参加すること自体が必要だと思えないから
- 7 その他( )

<皆さまにお聞きします>

**問 17** あなたは、地域のまちづくり活動に参加しにくいと感じる(感じた)ことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 ある ⇒ **問 17-1**へ
- 2 ない ⇒ **問 18**へ

<**問 17**で「1 ある」と答えた方にお聞きします>

**問 17-1** あなたが、地域のまちづくり活動に参加しにくいと感じる(感じた)理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 忙しくて時間がない
- 2 健康や体力に自信がない
- 3 経済的な余裕がない
- 4 参加するほどの知識や技術がない
- 5 きっかけがつかめない
- 6 家族の理解や協力が得られない
- 7 人間関係が大変そう
- 8 身近に一緒に活動する仲間がいない
- 9 活動に伴う責任が重荷になりそう
- 10 活動している場所が遠い、又は交通が不便な場所にある
- 11 活動団体や活動に対する情報がない、内容がわからない
- 12 その他( )

<皆さまにお聞きします>

**問 18** 地域のまちづくり活動をより進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び○をつけてください。

- 1 まちづくり活動の実施状況についての情報が手軽に入手できる
- 2 ボランティア募集やイベントの開催情報が手軽に入手できる
- 3 ボランティアの希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる拠点がある
- 4 自宅の近くや交通の便のよいところなど、行きやすい場所に活動の場がある
- 5 近所の住民とふれあい、地域の仲間づくりができる、サロンや地域の茶の間などの交流の場がある
- 6 ボランティア活動に関心がある人たちの情報交換・交流の機会が提供される
- 7 体験会や研修などから、まちづくり活動を始められる機会が提供される
- 8 自分の趣味や特技が活かせる活動を紹介してもらえる
- 9 参加者の年齢層や性別が、自分と一致している活動団体が見つけれれる
- 10 その他( )



最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

F 1 あなたの性別は

- 1 男性                                      2 女性

F 2 あなたの年齢は（平成 26 年 8 月 1 日現在）

- 1 10代              2 20代              3 30代              4 40代  
5 50代              6 60代              7 70代以上

F 3 あなたの職業は

- 1 会社員、公務員      2 自営業      3 パート      4 アルバイト  
5 家事専業              6 学生      7 無職      8 その他

F 4 あなたの住居形態は

- 1 一戸建て（賃貸含む）                                      2 分譲マンション  
3 賃貸マンション、アパート（社宅含む）              4 その他

F 5 あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区      2 北区      3 東区      4 白石区      5 厚別区  
6 豊平区      7 清田区      8 南区      9 西区      10 手稲区

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、8月8日（金）までに投函してください。

